



環境を守り、次世代へと受け継いでいくための取組み

地球環境の変化が大きな社会的課題となるなか、次世代に美しい環境を受け継いでいくためには、責任ある企業として自らの事業が環境に与える影響を軽減する努力を続けていかなければなりません。

アクサ生命は、環境を守り、育てていくために、次のような活動を行なっています。

法令への対応

アクサ生命では、経済産業省の「エネルギーの使用の合理化に関する法律」や、東京都により定められている温室効果ガスの削減に対応するため、社内にプロジェクトチームを立ち上げ、全社一丸となってエネルギーの削減に努めています。

省エネルギーへの取組み

全社員を対象に、省エネルギーの注意喚起(PCモニターや電灯のスイッチoff、エアコンの温度調整、プリントアウトの極小化)を行なうと同時に、エアコンの運行時間と温度の調整、全社一斉消灯(ランチタイム消灯、21時前消灯)などを行なっています。また紙や電力使用の削減のため、FAX、プリンター、コピー機の機能を併せ持つ複合機の導入や、ライト数を調整することで、視力の保護と省エネルギーの両立を図っています。

CO₂削減への取組み

出張や社員の移動に伴うCO₂の排出削減のため、オンラインで会議が行なえるバーチャル会議室や音声通話システムを導入し、利用を推進しています。



環境レポート

AXAグループでは、自らの事業による環境への影響を把握し、軽減していくために、世界の主要な事業拠点における環境データを測定し、毎年環境レポートとして公表しています。

エネルギー消費に関する 主要データ(アクサ生命 本社)	2007 (2007年4月1日から 2008年3月31日まで)	2008 (2008年4月1日から 2009年3月31日まで)	2009 (2009年4月1日から 2010年3月31日まで)
エネルギー (kWh)			
電気消費量	5,500,000	5,765,000	6,893,898
ガス消費量	1,520,192	1,485,774	1,131,927
燃料油、その他エネルギー消費量	0	0	0
エネルギーの総消費量	7,020,192	7,250,774	8,025,825
1m ² 当たりのエネルギー総消費量	424	420	461
交通機関 (km)			
空路、鉄道による出張	7,938,662	5,312,770	6,067,740
商用車	208,670	135,000	211,209
水 (m³)			
上水道水の消費量	25,000	25,070	19,011
ひとり当たりの上水道水消費量	16	16	14
資材 / 消耗品 (トン)			
紙の総消費量	87	90	64
ひとり当たりの紙の総消費量	0.05	0.05	0.04

エコキャップ運動

ペットボトルのキャップ回収運動(エコキャップ運動)

アクサ生命では2010年3月より、飲料サプライヤーと共同で、本社および一部支社においてペットボトルのキャップ回収運動(エコキャップ運動)に取り組んでいます。

エコキャップ運動とは、グループや個人単位でペットボトルのキャップを集めてNPO*に送り、集まったキャップをまとめてリサイクル業者に売却・換金してワクチンや注射器などの購入費に充て、途上国の子どもたちの支援に役立てるという取組みです。この仕組みに参画することで、途上国の子どもたちを間接的に支援するとともに、ごみの減量にも貢献しています。

*「キャップの貯金箱推進ネットワーク」、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」

